

福岡市環境教育・学習計画推進協議会 議事録 要旨

- 日 時：平成27年5月21日（木）10：00～11：30
- 場 所：西鉄イン福岡（アクロス福岡前）2階Bホール

■議事1:福岡市環境教育・学習計画(第三次)の素案について

（事務局）資料1に基づき、第三次計画の素案について、前回同協議会実施後の修正箇所を説明。

◇各委員からの主な意見

〈全体について〉

- ・漢字や表現を統一したほうがよい。

〈第1章について〉

- ・「生物多様性の喪失」の表現がわかりづらい。

〈第2章について〉

- ・環境マインドとして「規範意識・モラルマナー」も大切だと思う。
- ・「人づくり」に関してイメージ図があるとよい。
- ・11ページについて、福岡の「地域コミュニティ」は重層的なものであり、捉え方も一人ひとり違うだろう。総合計画で使っている意味との整合性を確認して表現を工夫したほうがよい。

〈第3章について〉

- ・学校現場は、環境教育に取り組む時間が無いのが大きな課題。教育課程だけでなく学校生活においても環境教育に取り組むなど、工夫しながら環境の視点を取り入れていく必要がある。
- ・29ページについて、環境教育と教科との関連性を高められるよう、学校がコーディネート力を高める必要があるという記載を追記するとよい。
- ・34ページについて、福岡市の産業・業務用の電力使用量が九州全体の13パーセント近くも占めると記載されているが、13%が多いのか少ないのかがわかりにくい。
- ・行政の現状・課題について、現状に関する記載に偏っているのでは。課題についての記載も追記するとよい。

〈第4章について〉

- ・情報が盛り込まれすぎていて、読みづらい。
- ・教員に対する環境教育の研修は大切だが、環境教育として意識されていないだけで、実際には環境教育につながっていることも多い。
- ・市の施策の展開として、環境教育・学習計画自体の周知を追記するべきでは。

■事務連絡

（事務局）次回の協議会は8月に開催する予定であることを連絡。

■閉会